

伝染性軟属腫 みずいぼ について

たばた小児科

いつもプールの季節になると、みずいぼの問題が出てきます。みずいぼのあるこどもは、医療機関で取ってこないとプールに入れないという保育園や幼稚園があるからです。

しかし、プールを禁止しなくてはならない医学的根拠はあるのでしょうか？こどもたちの楽しみを奪ってまで、警戒せねばならない病気なのでしょうか？
<みずいぼ>について、きちんと勉強してみましょう。

* 原因

軟属腫ウイルスが皮膚に感染するためにおこります。プールで感染すると誤解されていますが、むしろ紫外線とプールの塩素の効果で感染しにくいとも考えられています。集団生活では肌と肌が触れあう機会は非常に多く、プールを禁止してもみずいぼは減らないことが、大規模な調査により判明しています。

* 症状

皮膚に数個～数十個の盛り上がった皮疹がみられます。通常はほとんど自覚症状はありませんが、痒みを訴えることがあります。

* 経過

個人差もありますが、だいたい1年前後で自然に消えてしまいます。これはみずいぼのウイルスに対する抗体が体の中で作られて、ウイルスをやっつけた結果です。この免疫は一生残りますので、一度治ってしまえば二度とみずいぼができることはありません。

* 治療

確実な治療法はありません。

一般的に行われているのは、みずいぼ用のピンセットでみずいぼをむしり取る方法です。しかしこの方法は非常に痛く、こどもにとっては拷問に近いものです。痛みを軽くするために麻酔テープなどを貼ってから取る方法も行われていますが、全く痛みがなくなるわけでもなく、一度に数個取るのが限界のため、取っているそばからどんどんみずいぼが増えてしまい、医療機関に半年以上も通院し続けているという冗談のような例もあります(!)。この方法は、こどもにとっては苦痛以外の何ものでもなく病院嫌いになる原因であり、保護者にとっても時間と医療費の無駄遣いです。こどもの医療費が無料化された市町村が増えましたが、そこには税金が使われていることを忘れてはなりません。

麻酔テープでショックを起こす可能性があることも忘れてはいけません。

ほかにも硝酸銀で焼いたり、いろいろな薬品を塗ったり、漢方薬なども試みられていますが、確実な方法はありません。

当院でも以前はみずいぼを取っていました。ただし痛いだけの原始的なみずいぼ用のピンセットは使わず、非常に痛みの少ない特殊なピンセットを使用します。今でも、顔などにできてしまい、気になるのでどうしても取ってほしいと言われた場合には、これを使って取ることがあります。痛みが少ないため、

麻酔をしなくてもまとめてたくさん取れるので、大体1回の受診ですみます。

ただし、基本はみずいぼは無理に取ったりせず、自然に自分の免疫力で治るのを待つことです。取っても自分の力で治ったわけではないので、またできてしまうことも多いのです。特に困る症状がなければ、放置しておきましょう。

みずいぼが赤くなって痒みを帯びたり、掻きこわしたところから細菌が侵入して化膿した場合などには、適切な治療が必要になります。

< 保育園・幼稚園・小学校の先生方へ >

みずいぼは良性的皮膚疾患です。特に皮膚科医には昔ながらの方法でみずいぼを取りたがる方がまだ多いようですが、小児科専門医の大多数は、みずいぼは自然に治癒(消失)するのを待つという姿勢でいます。日本小児科学会も、積極的に治療する必要のない疾患であると、公式コメントを出しています。

1999年に改正された学校保健法にも、みずいぼを理由にプールの禁止する必要はないと明記されています。厚生労働省保育科は、保育園・幼稚園での対応は学校保健法に準じて行うこと、子どもや父兄にかかるストレスを考慮すれば、プールの禁止は行き過ぎであると明言しています。

いまは情報がすぐ手に入る時代です。保育園・幼稚園の医学的にも、法律的にも根拠のない、みずいぼに対する冷たい対応に対し、不満を持つ親が増えています。現状のままだと、園の評判が落ちることも危惧されます。

保護者の中には、みずいぼを園でうつされたと言句を言う方もいるのでしょう。でもその方の子どもも、ほかのお友達にみずいぼや風邪をうつしているのです。自分の子どもだけが犠牲者と思いきこんでいる困った親です。先生方は、そういう一部の親に対して神経質になりすぎて、みずいぼは取らなくてはいけないものと思いきこんでしまっておられるのではないのでしょうか。

でも、このプリントの内容をご理解いただければ、そのような保護者にも適切に対応していただけるものと思います。

集団生活は、ある意味では病気のうつし合いの場です。病気をもらったりあげたりして免疫をつけることは、丈夫な体をつくるために必要なことです。

人間は初めてのウイルスには必ず感染してしまいます。でも風邪などの場合は、大体1週間で抗体ができてウイルスをやっつけて風邪がなおります。一度かかったウイルスには二度とかかりません。みずいぼも同じです。風邪に比べるとなおるのに時間がかかりますが、自分の力でなおってしまえば、二度とみずいぼはできません。

先生方のご理解と、正しい知識の普及にぜひご協力をお願いいたします。